グッドデザイン賞 受賞商品

世界初のエンジニアリングプラスチック製・高性能ポンプ
空気圧も数値で管理　高性能圧力計付き

フルプラダイヤポンプ NO.910

ご使用前に必ずよく読み、必要なときに読めるよう、大切に保管してください。

■特長

●軽くて持ち運びに便利
エンジニアリングプラスチック製ですからサビずに、
重さはわずか約680gです。

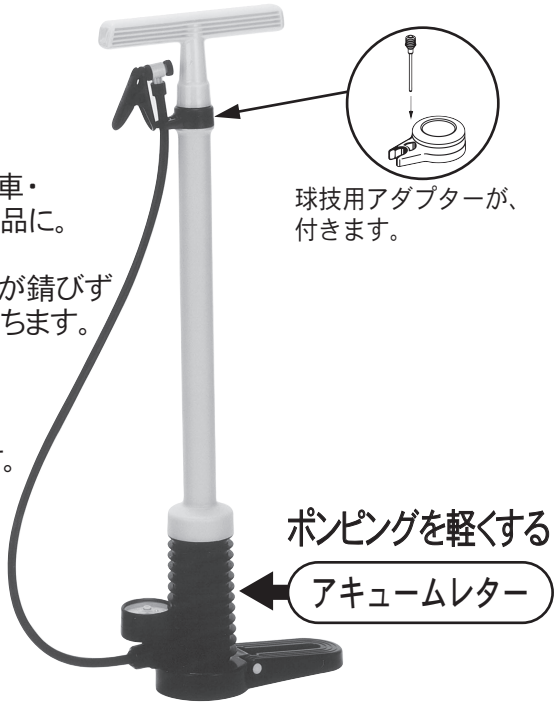
●6種類のアダプターで広い用途
一般の自転車はもちろん、競技用の自転車にも、自動車・
オートバイ・球技用ボール・ゴムボートなどのレジャー用品に。

●耐久性・効率が良いピストン
フローティングシールピストンでしかもシリンダーの内面が錆びず
いつまでも滑らかで耐久性に優れ、効率良い性能を保ちます。

●高圧も軽いポンピング
シリンダー径（26mm）が細く、軽くポンピングできます。
アキュームレーター（減圧タンク）付きなのでさらに
加圧が軽く、1200kPaの高圧まで楽にポンピングできます。

●高性能圧力計器
1200kPa（約12kgf/cm²）まで測定できます。設置針
付きなので加圧目標が1目でわかり便利です。圧力計
の取り付け部は特に高強度樹脂を使用しています。

●優れたデザイン
シリンダーの下にアキュームレーター（減圧タンク）を
接続した機能性・安全性にすぐれたデザイン。



⚠ ご使用上の注意　※必ずお守りください。

●高圧での加圧は、連続して使用しないでください。本器が高熱になり安全性に重大な影響をおよぼし、思わぬ事故をまねきます。
例：本製品は日本ペットボトルクラフト協会公認ポンプに指定されていますが、ペットボトルロケットの様な使用で、一台のポンプで数台のロケットを連続して加圧しないでください。

●本器は1200kPa(約12kgf/cm²)以内の圧力で使用してください。これを超える圧力では安全性や圧力計器に重大な影響を及ぼします。

●ポンピングは平らな場所でハンドルに左右均等の力が加わるように垂直に加圧してください。

●本器に傷を付けたり、落としたりして強い衝撃を与えないでください。
傷や衝撃は本器の安全性や圧力計器に重大な影響を及ぼします。

●自動車やオートバイへの注入時には、ジャッキの横倒し等による人身事故の恐れがあります。自動車などに添付されている取扱説明書をよく読んで正しい取り扱いを行ってください。

●シリンダーキャップ以外は分解しないでください。

●各ネジ部はしっかりと締め付けてください。

●火のそばや高熱の所に置かないでください。

●長期保管の場合は日光を避けてください。

⚠ 注意 は指示に従わなかった場合に負傷または物的損害を生じるおそれがあるものを示しています。

裏面をお読みください。

■ご使用方法

1．用途に合わせたアダプターを選び、口金に取り付けてください。
※ アダプターを選ぶには「アダプターの使用方法」(3ページ)をご参照ください。

2．アダプターを空気注入口(バルブ)に取り付けてください。
⚠ 注意：空気が漏れないよう、アダプターが外れないよう、しっかりと差し込んでください。
⚠ 注意：自動車やオートバイに注入する際は、まず自動車等の取扱説明書を読んで、「アダプターの使用方法」(3ページ)をご参照の上、正しい取扱いを行ってください。

3．ペダルを足でしっかりと踏み、ハンドルを両手で握って加圧する。
平らな場所で、ハンドルに左右均等の力が加わるように垂直に加圧してください。

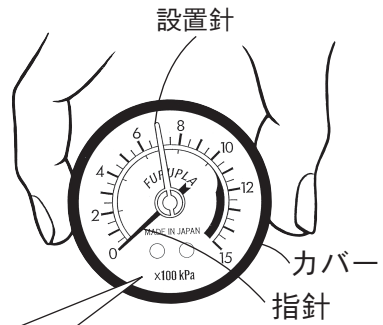
4．圧力計が目標圧力になれば加圧を止める。
⚠ 注意：1200kPa(12kgf/cm^2)以内の圧力で使用してください。
※ 圧力計の使い方は下記〈圧力計の使い方〉をご参照ください。
※ 目標圧力を設定するには下記〈用途別空気圧のめやす〉をご参照ください。
※ 加圧終了後、口金をはずすとタンク内の圧縮された空気が漏れてシューという音がしますが、これは故障ではありません。

■圧力計の説明及びご注意

●設置針付き
・本器圧力計は、設置針付きですから加圧目標が的確にわかり圧力の過不足が避けられますので便利です。

⚠注意：精密機器ですから高温、高湿度、ほこり、及び強い衝撃を避けてください。

●設置針(黄色)の使い方
①加圧する前にカバー(右図)を回して設置針を目標圧力(下表の数値を参考にして)に合わせてください。
②指針(黒色)が設置針まで上昇したら加圧をやめてください。
※設置針を使用しないときは目盛りのないところに回しておいてください。
※「計量法」の改正に伴い圧力の単位を従来の kgf/cm^2(キログラム毎平方センチメートル)から kPa(キロパスカル)に変更しました。



※文字盤の数字に100をかけるとkPaの数字になります。
例：2×100＝200kPa
※文字盤の0～15までの数字をそのまま読み取れば従来のkgf/cm^{2}とほぼ同じ数字です。

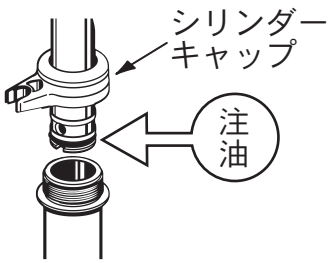
■用途別空気圧の目やす

	新しい単位 kPa	従来の単位 kgf/cm^2
競技用自転車	800～1000	8～10
一般の自転車	250～300	2.5～3
オートバイ	180～250	1.8～2.5
自動車	170～250	1.7～2.5
トラック	400～900	4～9

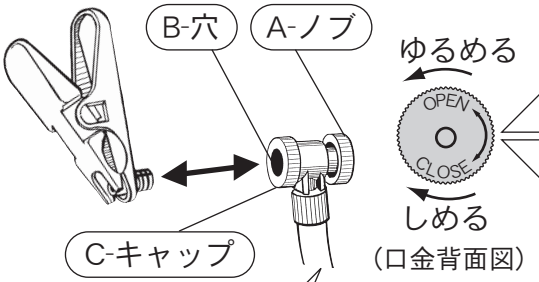
	新しい単位 kPa	従来の単位 kgf/cm^2
バレーボール	40～45	0.4～0.45
ハンドボール	40～50	0.4～0.5
バスケットボール	60～70	0.6～0.7
サッカーボール		
ラグビーボール		

■使用後のお手入れ

●本器の性能を長く保つために、次の事項をお守りください。
・ポンピングが重く感じたときはシリンダーキャップをはずし、ピストン部に油をつけてください。
※油は一般的な機械油か、家庭用の潤滑剤をお使いください。(有機溶剤の入った油は避けてください。)
・ネジ部は使用しているうちに、ゆるむことがあります。時々ゆるんでいないかを確認してください。

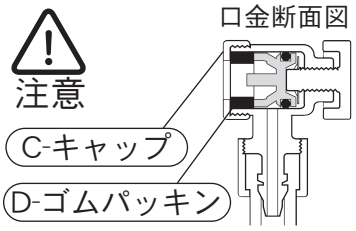


■アダプターの使用方法



① アダプターの取り外し方。
・A-ノブ を約1回転まわしてゆるめるとアダプターが取り外せます。取り外しにくい場合は、アダプターを左右に動かしながら引きぬいてください。

② アダプターの取り付け方。
・用途に応じたアダプターを口金のB- 穴に差し込み、A-ノブを回してしめつけて下さい。約半回転から1回転で止まります。必要以上に締め付けないでください。



C-キャップ は、絶対にはずさないでください。D-ゴムパッキン をなくす原因になります。
万一 C-キャップ をはずした場合は、D-ゴムパッキン をなくさないでください。
D-ゴムッパキン をなくすと本製品が使用できなくなります。

■各アダプターの使用方法

●競技用自転車の場合

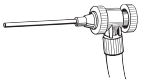
フレンチバルブ用アダプター
・自転車のバルブにしっかりと差し込んでください。

●自転車の場合

・ノズル式かワニグチ式の使用しやすい方をお使いください。

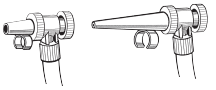
ノズル式　ワニグチ式

●球技用ボールの場合



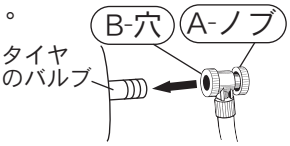
・差し込みにくい時はアダプター（空気針）に水をつけてください。
・ボールの空気を抜くときは、アダプター（空気針）だけをボールのバルブに差し込みます。

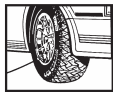
●レジャー用品の場合（一部球技用ボールにも使えます。）



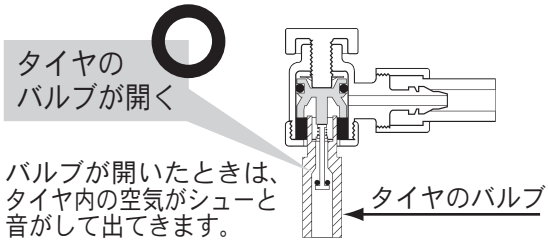
・アダプターを使用しないときは、ホースに取り付きます。

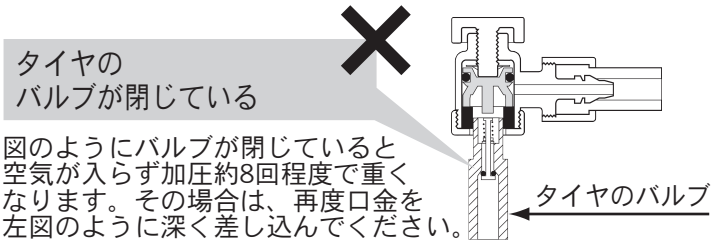
●自動車・オートバイの場合





① A-ノブ をゆるめアダプターを取り外してください。
② B-穴 をタイヤのバルブが開くまで下図のように深く差し込んでください。





③ A-ノブ を空気の音が止まるまでしめつけてください。
④口金を取りはずす時は A-ノブ をゆるめて口金を引き抜いてください。
車種によっては取り外しにくい場合がありますから強く引きぬいてください。

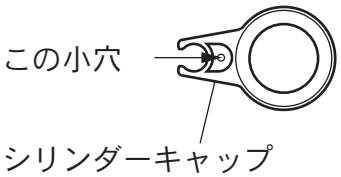
■各部の名称とアダプターの収納方法

フレンチバルブ用アダプター

●図のようにハンドルを左に回して取り外すと、シャフトの内側に収納できます。

球技用アダプター

●シリンダーキャップの小穴に入れて取り付けられます。(下図参照)

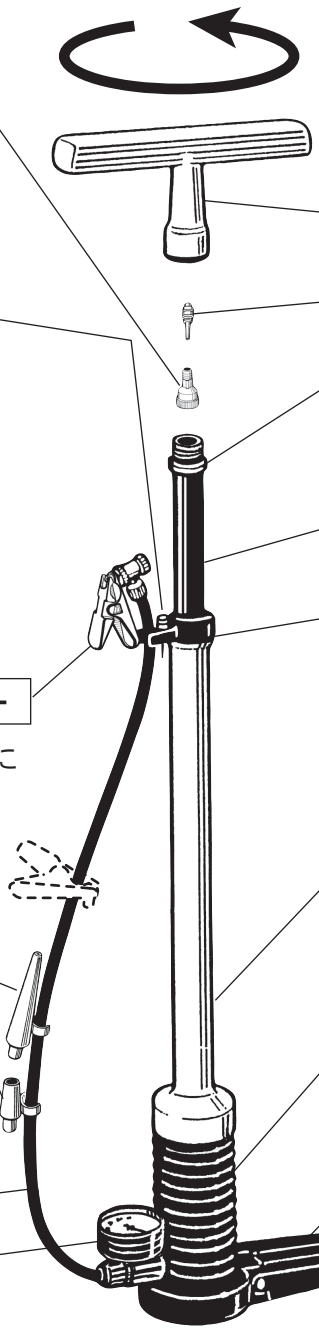


ワニグチ（トンボ）アダプター

●他のアダプターを使うときはホースにはさみ込んでください。

レジャー用品用アダプター

●ホースに強く押しつけてはめ込んでください。



※改良のため予告なく仕様を変更する事があります。

株式会社 フルプラ
本社●東京都台東区台東3－11－6
ＴＥＬ／03－3834－0331（代表）
http://www.furupla.co.jp